改正後	改正前
直交集成板の格付の表示の様式及び表示の方法	直交集成板の格付の表示の様式及び表示の方法
1 適用範囲 この表示の様式及び表示の方法は、取扱業者及び外国取扱業者が日本農林規格等に関する法律(昭和 25 年法律第 175 号)第 10 条第 1 項及び同法第 30 条第 1 項の規定に基づき行う直交集成板の格付の表示の様式及び表示の方法を規定する。	(新設)
2 格付の表示の様式 格付の表示の様式は図1とし、次のa)からe)のとおりとする。 (図略)	<u>1</u> 表示の様式 (新設)
	JAS 認証機関名
図1-格付の表示の様式	
a) 円の外径は、25 mm 以上としなければならない。 b) 円の縁の幅は、円の外径の 1/20 としなければならない。 c) JAS の文字の高さは、円の外径の 3/10 としなければならない。 d) 認証機関名の文字の高さは、円の外径の 1/5 としなければならない。 e) 認証機関名は、略称を記載することができる。	ア 円の外径は、25mm以上とする。 イ 円の縁の幅は、円の外径の1/20とする。 ウ JASの文字の高さは、円の外径の3/10とする。 工 認証機関名の文字の高さは、円の外径の1/5とする。 オ 認証機関名は、略称を記載することができる。
3 格付の表示の方法 格付の都度、各個ごとに、見やすい箇所に、貼付し、又は押印しなければならない。	2 表示の方法 格付の都度、各個ごとに、見やすい箇所に、貼付し、又は押印するものとする。